

# 広報 いまり

昭和54年1月1日  
発行

毎月1回発行 定価1部20円 昭和54年1月1日 伊万里市役所総務部秘書課発行 No.299



おめでとうございます

ひつじ(羊)が集まれば「群」となる。  
そこには、仲間の輪が広がり、心の  
ふれあいが生まれる。明日の伊万里  
のように。

(写真は、今年12歳から72歳までのひつじ年生まれの方です。)

54

1月



# 新年 賀 謹

市民の皆さん、元氣でお正月をお迎えいただいたてしうか。

昨年は日本全体の経済が目標の安定成長率にも達せず低迷を続け、その影響は地方都市ほど月日と共にひどくなり、まことに苦しい一年でした。

福田前総理は昨年を経済の年と言われま

したが、大平

新総理には、

今年は是非、

政治の年にし

て貰いたいと

思います。

何故ならば

根本的外交の

確立や内政の立て直しに不況

の克服をただ財政投融资や公

共事業の拡大に依存するだけ

では結局国も地方もその財政

が国債や起債で限界にきてし

まいます。

昨年暮れ幸いに伊万里市は

特定不況地域（いわゆる企業

城下町）に指定されました。



伊万里市長

## 文化の香り高い

### 郷土づくり

その昔炭鉱閉山の時、産炭地域に指定されて今日までその振興を計ってきた経験から、今度はこの特定地域の制度をフルに活用して、この不況から脱却せねばなりません。しかし積極的繁栄策は企業誘致にありませぬから、今年は何としてでも誘致を実現した

の特化された作目の振興と、最近ハウス栽培等に見られる水田利用のバイロット的再編対策を成功に導き、農家の安定と向上を目ざさなければなりません。今年、これまでの体力づくり、社会づくりに引き続き文化による郷土づくりを始めたいと思います。

#### 市制施行二十五

周年に当り伊万里

讚歌の制定、郷土

芸能まつりなど文

化の香り高い、し

かも郷愁を呼び衆

目を集める行事を

行いまた一方で

鍋島美術館や伊万里歴史公

園など伊万里のポイントとな

る施設づくりのための委員会

を發足させたい考えです。

郷土づくりには市民皆さん

のアイディアと融和が必要で

新年を迎えお互いに理解し合

い扶けあってわが郷土の躍進

を計りましょう。

#### 竹内通教

ラス会の人達も自慢して歌えて、だれでも歌えて、そして芸術性の高い、そしてその歌によって、さらにさらに伊万里の評価を高めるような歌ということになりました。皆さん、楽しいと思いませんか、そこで皆さんも一年の計として何か文化による郷土づくりを考え出して下さい。いまの世の中は一つでも善意の核をつくって、そこから溜々として押し寄せてくる社会悪を止める術がありません。私共は「体力づくり日本」から「社会の体力づくり」による「社会づくり」を行っていただきますが、この文化による郷土づくりによって「社会づくり」が一層進展できると信じます。しかも、文化による郷土づくりは、市民の皆さんに生甲斐と誇りを与えるばかりでなく、市民の人達にも伊万里に目を向けさせることのできるポイントになります。経済はなかなか回復せず今年も辛抱の年のように思われますが、そういう時だけに、一方には文化づくりなどみんなで元氣の出せる機会をつくることが大切ではないかと思



# 社会人としての新しいスタート

## 1月15日は成人の日

1月15日は「成人の日」。今年、市では 881名の方が、晴れやかに成人式を迎えられます。社会への「門出」を祝う「成人式」は、市民会館で午前10時から行います。おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ましましょう。

### 20歳の「旅立ち」

岩永茂人さん(山代町久原)  
旅の第一歩は、「無」ではじまる。そして、一步一步の前進によって、一つ一つを体得していく。

地道な一歩は、「華麗」な経験として表れ華麗な一歩は、「無」として表れる。

それがわかっているながら、人は、より先を見つめ、足許をみようとはしない。

ある程度、年をとると、誰しも皆、攻撃的な人生よりも、保守的な人生を過ごそうとする。私も例外ではない。しかし、まだ20歳なのである。

攻撃的な青春を過ごしてみたい。

小杉文子さん(波多津町内野)

「せいらい」に、成人とは人に成ることであり人に成ることは「一人前の人になる」。さらに自分自身の値うち、自分で決



めねばならないことであると、市長さんは述べておられます。

職場や仕事を通して伊万里の底辺を支え、一隅を照らす一人になること。これが私自身が決めた私の使命です。

### おめでとう



ヤクルト・スワローズ  
船田和英選手

成人式、おめでとうございます。いよいよ大人の仲間入り、同時に社会人としての責任も生まれ、数々の苦難も押し寄せて来るものと思いますが、どうか逆境にめげず、勇気を以てその苦難にブチ当たってください。そして今からの人生を、己れにきびしく、焦らず、コツコツと着実に歩いてください。

### 20歳を記念して

#### 国民年金に加入しよう

満20歳になると、国民年金に加入できます。

若い人は、とかく「老後なんてまだ先の話」と思いがちですが、将来受け取る年金は加入が早ければ早いほど有利なのです。老後の生活設計は若いう

ちから考えておきましょう。

そのためにも、20歳になったのを機会に「国民年金」に加入しましょう。加入手続きは、印かんを持って市民課年金係へお越しください。必要な事項を記入するだけで済みます。

今年、文化の香り高い郷土づくりをしたいと思えます。いま各町では郷土に伝わる芸能の若い人達への伝承が盛んに行われていますので、今年から「港まつり」に代って「郷土芸能まつり」を行いたいと思っていました。たまたま作家の片岡繁男先生が伊万里から離れた人達がお盆に帰ってくるその時に目当てとなり、また郷愁として残るのが欲しい。例えば市民の行事としての精霊流しなど、という提言がありましたので、それに併せて「郷土芸能まつり」をやったらと思います。いま私は片岡先生に「伊万里讃歌」の歌詞をお願いしています。先生の表現を借りれば、伊万里市民のすべてが愛唱でき、気品があつて儀式祭典にも歌えて、町内会でも歌えて、子供達も歌えて、こ



せいらいを愛読して下さる皆さん、明けておめでとうございます。





馬場崎実造さん



浜田喜久子さん



吉富 敬次さん



池永 信子さん

ことしのえと(干支)は、ひつじです。12歳から72歳までの誕生を迎えるひつじ年生まれの方と、同じく年男の竹内市長をまじえ、「明日の伊万里を見つめる」をテーマに広報座談会を開きました。

## 広報座談会

## ひつじ年

### 感謝と奉仕で

馬場崎実造さん(大川町)

新聞に非行より善行記事が多くのような、心豊かな社会になるまで生きたい。少しでも社会に役に立てばと思い、お世話している町や部落での活動を通して、あいさつ運動や小さな親切運動など、感謝と奉仕活動を行いたい。

### 仲間で助け合いを

浜田喜久子さん(伊万里町)

年をとると、体力的に衰え社会に甘えがちですが、自分自身の健康に留意し、自分になかった社会参加をしたい。年寄りだけの力では及びませんが、健康な者が集まって仲間を助けていくような、現実的なグループを作りたい。

### 楽しい買物の町に

池永 信子さん(伊万里町)

不況の中、本町アーケードで商売をしています。今回の特定不況地域の指定を足がかりに、活気ある町づくりへ励み、本町に一人でも多くのお客さんがこれら楽しい買物ができるようにしたい。

### 1日1日を大切に

岸川 譲さん(松浦町)

名村造船に勤めていますが、厳しい不況の中で、ただ働くだけで明け暮れた毎日でしたから、今年は1日1日を大切にして、悔いのない生活をしていきたい。

### 社会づくりの手伝いを

吉富 敬次さん(伊万里町)

商工会議所に勤めていますので伊万里の商業と工業の発展を通じて、豊かな地域社会ができるようお手伝いをしたい。

工業団地には工場が立ち並び、伊万里に行けば中級品から高級品まで何でも買え、人が集まってくる商業と、広大なレクリエーション施設で楽しむ市民の姿がある伊万里を夢んでいます。

### 小さな希望を大切に

中島 寿人さん(立花町)

「大海は深山の一滴のしずくから生まれる」という言葉があります。それは、小さな希望の集まりが、大きな幸せになることと同じことだと思います。

大きな幸せを望まないで、健康第一に考え、小さな希望を大切にしていきたい。

### スポーツで郷土づくりを

吉田 定弘さん(伊万里町)

青年会議所に所属しており、委員長をおおせつかっているのですが、この活動を通して、私なりに郷土づくり、文化づくり社会づくりをしていきたい。

特に、体力づくり日本一にふさわしいスポーツによる郷土づくりに力を入れていきたい。

# 明日の伊万里

### 初心にかえり

伊万里市長 竹内 通教

初心にかえり、何ごともにも気づき、どんなことでもできる人に、また、香り高い文化による郷土づくりをしたい。



### 社会に目をもつ婦人に

田中 淑子さん(新天町)

これまでは子供や家庭のための人生であったが、これからは自分も共に育つ人生にチャレンジして社会へ目をもつ婦人となり、これまでの経験を生かして社会に役に立ちたい。

### 多くの体験を

高野 公子さん(黒川町)

これからの人生、30歳代から50歳代までは、人間形成の時期だと考えていますので、より多くの経験をし、いろんなことを吸収していくよう心がけたい。



吉田 定弘さん



高野 公子さん





中島 寿人さん



田中 淑子さん



片岡 光昭さん



貞方美知子さん

は語る

# を見つめる

## 新たなステップの年に

多久島美子さん(東山代町)

教職について2年目を迎える年であり、子供達との接触にもなれたので、新しいステップの年として、自分を生かした自分らしさのある学級づくりで、子供達の教育に情熱をかけたい。

## 新たな気持ちで

加志田浩一君(大坪小)

4月には、いよいよ中学生になります。中学では新しい友達もできますが、勉強もむづかしくなると思うので、新たな気持ちでがんばります。

## 悔いのない行動を

野中 貴子さん(伊万里小)

責任を持つことは、勇氣や自覚のいることが、学校生活でわかりました。自分自身にもっと責任を持って、その時、その時に悔いのない行動をしていきたい。

## 生徒に生きた教育を

片岡 光昭さん(二里町)

視野を広げ、教師として文化面の向上で、生徒が経験や生活の中から美的なものの考え方、とらえ方のできる生きた教育に励む。社会面では、自主的な活動ができる環境づくりに力を入れていきたい

## 充実のある年に

貞方美知子さん(山代町)

勤めてから10年にもなり、35歳が「アーッ」というまに過ぎてしまったようです。

今年こそ、仕事やスポーツに、そして自分自身の充実した年になるようにしたい。

## 郷土の発展を考える

### 町づくりは駐車場の完備から

吉富 将来の町づくり、商店街づくりには駐車場の完備が必要だ。将来にそなえ、今から町づくりのための土地を確保しておく、それを有効に利用していくのも、町づくりの方向ではないだろうか。

### ボランティアの善意銀行を

田中 ボランティア活動をしたい人、必要とする人が利用できる善意銀行制度をつくっては、  
浜田 老人も役に立つ機会があればと思っているので、善意銀行ができれば老人の余力を活用したい  
高野 ボランティア活動をしたい人を指導する人や施設がほしい

### 伊万里にも大学が必要では

中島 不況対策で企業誘致も必要だが、人づくりも大切なので、もういっかい伊万里に大学を誘致できないものか

### 交通網の拡充を

吉田 伊万里は市外との交通の便が悪い、国鉄の急行便を増やすなど、交通による文化づくりをみんなで作る必要がある。

### 善行表彰制度をつくっては

中島 小さな善行などを取りあげて表彰する制度をつくっては。善行者は広報にも掲載して、小さな輪を大きな輪に広げては。

### 地区公民館に託児室を

田中 公民館に託児室があると、子供のいるお母さん方も勉強ができる。地区公民館に託児室をつけて婦人の教育向上を。

### 学校の統合・廃止・分離を

片岡 子供たちに適当な刺激を与える指導と、活気ある学校づくりとして、良い意味での学校の統合や廃止、分離を考えては。



岸川 譲さん



多久島美子さん



加志田浩一君



野中 貴子さん



# 休日急患医療センター建設など

## 第4回定例市議会

第4回定例市議会は、12月8日から21日まで開かれ、昭和53年度一般会計や特別会計の補正予算をはじめ、伊万里休日急患医療センターの設置及び管理に関する条例、市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例などの議案40件と報告1件を審議、昭和52年度一般会計決算などを決算特別委員会で慎重審議するため継続審議としたほかは可決しました。

### 休日の急患医療体制を整備

#### 休日急患センター5月オープン

休日における急病患者に適切な医療を提供するため、「伊万里休日急患医療センター」（休日急患センター）建設に要する経費1,452万円を補正しました

休日急患センターは、市役所横の市有地に100平方メートルの診療施設を建設、今年5月にオープンする予定で、日曜・祝日などの休日に医師、看護婦が常駐して急病患者の診療にあたります。

診療時間は、午前9時から午後5時までで、休日に加えて正月やお盆も診療することになっています。

医療管理については、社団法人、伊万里・有田地区医師会の協力で運営され、同会員の内科医、小児科医など39人が輪番で診療にあたるとともに、交通事故などの重病患者は二次病院で受け入れる体制を整えるほか産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科などについても所在確認体制をとることになっており、患者の状態にあわせて適切な診療が行わ

れます。



▲休日急患センター建設予定地

一般会計3億9,664万円追加

不況対策で公共事業追加など

昭和53年度一般会計に、3億9,664万円を追加し、予算総額は、121億5,063万円になりました。

今回の追加は、特定不況地域指定に伴う不況対策の一環として、国から各種公共事業の追加配分がなされたので、これらを含め、財源の許す限り、市民の要望にそうよう積極的な予算を編成したものです。

主なものは、市民の要望が強い足もと道路の舗装や、農道などの土地改良事業、小・中学校施設整備および市営住宅などの維持補修、職員の給与改定に要する経費などが補正されました

### し尿汲み取り料金を改定

2月1日から実施

現行のし尿汲み取り料金は、昭和52年2月から適用されていましたが、人件費や諸経費の値上りなどもあり、県内各市の状況や汲み取り業者の経営状況等

を検討して改定を議会に提案、可決されました。

改定料金は、次の表のとおりで、今年2月1日から実施されます。

#### し尿汲取手数料改定一覧表

	区 分		改定前	改定後
	世帯割	月額		
▷定額制	人員割	1人につき月額	120円	130円
	回数割(汲取申込回数が月2回以上のとき)	2回目から1回につき	290円	310円
▷従量制 一般世帯以外のおよび定額制によりがたいもの		18リットルまでごと	74円	81円



### 市民病院長に山本医師が就任

内科籠手田・外科朝永医師も



山本秀満氏



籠手田恒敏氏



朝永良介氏

空席になっていた市民病院長に、山本秀満医師（43歳）が、1月1日付で任命されました。

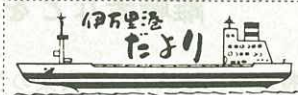
山本院長は、昭和36年、長崎大学医学部を卒業、大村市立病院内科医師や長崎大学医学部講師として、また昭和49年からは長崎市立病院副院長として市民の診療につとめてこられました。同じく内科医長に、籠手田恒敏医師（35歳）も決まりました。同医師は、昭和44年に長崎大学医学部を卒業、佐世保市立総合病院、国立療養所東佐賀病院、長崎市立病院の内科医師として診療につとめてこられました。

同じく外科医師として、朝永良介医師（31歳）が長崎大学医

学部から派遣され、診療に当ることになりました。

市民の皆さんには、医師の空席で大変ご迷惑をおかけしましたが、山本院長はじめ、籠手田内科医師、朝永外科医師の着任で診療技術が充実しました。5月には、装いも新たに診療器械が整えられた施設も完成いたします。

市民病院は、皆さんに親しまれ、安心して治療できる病院としてがんばっています。



11月

貿易額は86億7,300万円で、前月比78億1,600万円の増。開港以来2番目の実績を記録しました。

#### 輸出

75億7,400万円で内訳は新造船2隻（パナマ向け1隻、リベリア向け1隻、いずれもコンテナ船）

#### 輸入

10億9,900万円、すべてが木材で内訳は南洋材10億700万円、米材9,200万円

#### 船舶の入港

日本船1隻、外国船16隻（パナマ15、リベリア1）の計17隻で前月比1隻の増

### 花嫁がゴールに出迎え

#### 市内一周駅伝で中倉さん

第25回市内一周駅伝大会が、12月3日に行われ、市内10区間61.1キロメートルを、各町編成10チームの選手によって健脚が競われました。

この大会で2区（久原駅前～東山代小前）を完走した東山代町長浜の中倉政義さん（29歳）は、中継所へ文金高島田の花嫁姿で出迎えた南波多町井手野の山崎陽子さん（24歳）と、手を取り合って、その足で近くの結婚式場、正福寺に駆け込んで、めでたく結婚にもゴールインをしました。

大会の結果は次のとおりです

#### ▶団体順位

1位＝松浦町 2位＝黒川町

3位＝大川町 躍進＝南波多町

#### ▶区間賞

- 1区＝松尾照彦（東山代）
- 2区＝松尾政司（松浦）
- 3区＝土井孝（黒川）
- 4区＝松尾正登（松浦）
- 5区＝番場義昭（伊万里）
- 6区＝江口保徳（松浦）
- 7区＝池田計一（黒川）
- 8区＝山口政広（松浦）
- 9区＝吉原政隆（大川）
- 10区＝山口記正（松浦）



▲花嫁の出迎えに“ニッコリ”

### 1月の市民会館行事

15日（月）9時～12時

・成人式

19日（金）9時～14時

・建設雇用改善推進会議

20日（土）13時～17時

・教育講演会

25日（木）10時～14時

・福祉講習会

26日（金）13時～17時

・職場の健康づくり

社会保険事務講習会

28日（日）9時～22時

・杵屋佐多久 長唄発表会



## 離職者などを救済

### 特定不況地域指定で

特定不況地域内での失業の予防、再就職の促進などに特別の措置を講じ、離職者などの就業や生活の安定をはかるため制定された「特定不況地域離職者臨時措置法」で、伊万里職業安定

所管内が指定を受けました。これにより次のような救済措置が行われます。

#### ▶雇用保険の特例

40歳以上の離職者で、一定の要件に該当する方については、

雇用保険の基本手当の給付日数が90日延長されます。

#### ▶事業主に対する給付金の支給

下記の表により給付金が支給されます。

※詳しいことは伊万里職業安定所(☎③ 2131)へお問い合わせください。

### 事業主に対する給付金の内容

種 類	支 給 対 象 者	助 成 の 内 容
① 雇用調整給付金	労使間の休業協定に基づいて休業を行い休業手当を支払った事業主	休業手当の2分の1(中小企業は3分の2)を125日間
② 訓練調整給付金	事業活動の調整期間中に教育訓練を行い賃金を支払った事業主	受講賃金の2分の1(中小企業は3分の2)を125日間
③ 訓練調整費助成金	上記②の教育訓練を行いこれに要する訓練費用を負担した事業主	1人1日当たり480円(準則訓練等の場合は610円)を125日間
④ 中高年齢者雇用開発給付金	中高年齢者である特定不況地域離職者を雇い入れ、その雇用割合又は雇用者数を高めた事業主	賃金の2分の1(中小企業は3分の2)を45~54歳の者は6カ月、55~64歳の者は1年
⑤ 事業転換等訓練給付金	事業転換等のために必要な教育訓練を行い賃金を支払った事業主	受講賃金の2分の1(中小企業は3分の2)を200日間
⑥ 事業転換等訓練費助成金	上記⑤の教育訓練を行いこれに要する訓練費用を負担した事業主	1人1日当たり480円(準則訓練等の場合は610円)を200日間
⑦ 事業転換等休業給付金	労使間の休業協定に基づいて施設設備の変更に伴う休業を行い休業手当を支払った事業主	休業手当の2分の1(中小企業は3分の2)を200日間
⑧ 事業転換等出向給付金	労使間の合意に基づいて出向を行いこれに要する経費を負担した事業主	出向者についての1年分の賃金補填額の2分の1(中小企業は3分の2)
⑨ 事業転換等離職者雇用促進助成金	事業転換等に伴い離職した特定不況地域離職者を雇い入れ、必要な教育訓練を行い賃金を支払った事業主	受講賃金の2分の1(中小企業は3分の2)と1人1日当たり480円との合計額を6カ月間
⑩ 特定不況業種離職者雇用促進助成金	特定不況業種離職者求職手帳の発給を受けた特定不況地域離職者を雇い入れ必要な教育訓練を行い賃金を支払った事業主	受講賃金の2分の1(中小企業は3分の2)と1人1日当たり480円との合計額を1年間
⑪ 雇用開発奨励金	35歳以上の特定不況地域離職者を雇い入れた事業主	1人当たり月額1万3千円を1年間

## 民謡日本一に崎田さん

黒川町横野の崎田賢二さん、(34歳)は全国民謡・民舞大会(日本民謡協会主催)の民謡の部で、みごと日本一になりました。

崎田さんは、九州代表として11月26日、東京都立体育館で開かれた第28回大会に出場し、郷土の歌「佐賀たんす長持うた」

### 九州では初の快挙

で優勝の栄誉に輝き、優勝旗やたくさんのトロフィーを土産に持って帰りました。

九州から優勝者が出たのは今回が初めてで、崎田さんは「これまでの優勝者は東北・北海道代表ばかりで、伝統と実力者が多い中、優勝なんか意識せずに恥かしくないように歌うことだ

けを考えて歌ったことがよかった」と優勝の喜びを語っていました。



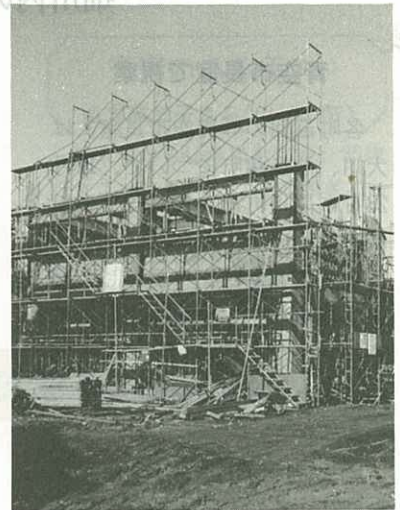
▲優勝旗を手に喜びの崎田さん



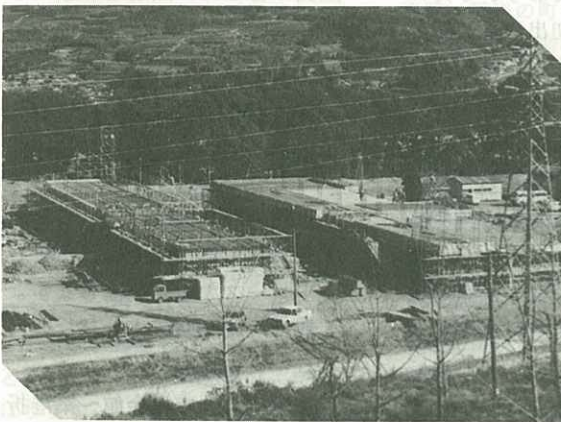
# 新春に響け“つちおと”



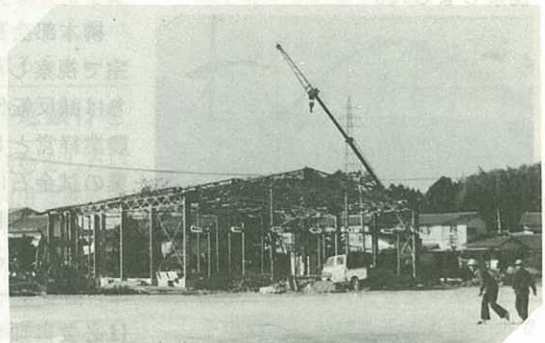
▲伊万里小学校建設 第1期造成工事は3月末で終了し、54年度事業でいよいよ本体工事にかかります。完成予定は55年の見込みです。



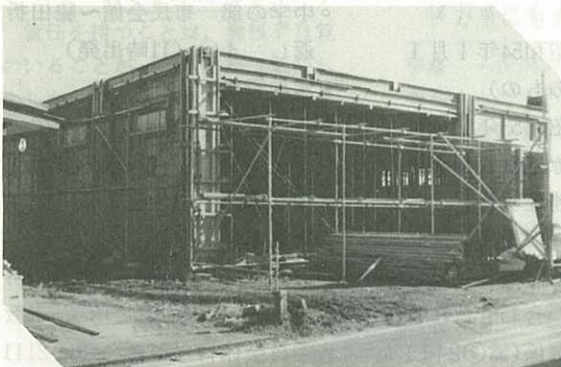
▲市民病院建設 今年5月の完成をめざ



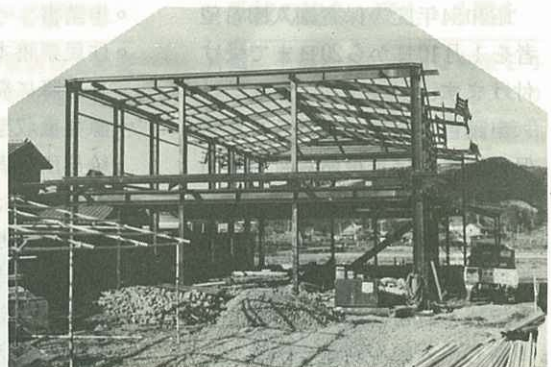
▲県立養護学校建設 開校は今年4月からで本館のほか寄宿舎、管理棟、グラウンドなどが建設されています。



▲大坪公民館建設 柳井町の旧市役所跡に建てられている、大坪公民館は今年3月に完成予定です。



▲消防署山代出張所建設 昨年10月に起工した同出張所は、2月いっぱい完成予定です。



▲伊万里市隣保館建設 大川町片竹に市隣保館が2月末に完成予定で建設されています。



## 減反転作を生かした豊業経営

### 畑川内のメロンハウス栽培

#### 青空市長室で視察

各町巡回の「青空市長室」は大川、波多津町について、11月28日に黒川町で、12月22日に松浦町で行いました。

青空市長室は、市長はじめ関係部課長などが地域に出向き町内をくまなく視察し、地域の実態は握と問題点の解決に努めています。

黒川町の青空市長室では、減反転作を生かして、新たな農業経営に取り組んでいる畑川内のメロンの大型ハウス栽培などを視察しました。



▲ハウス栽培を視察する青空市長室

減反転作で新しい農業経営をと、黒川町畑川内の専業農家11戸（黒川東部園芸部会＝柳本英治部会長）は、共同で市内では初めての大型ビニールハウス栽培で、ネットメロンづくりに取り組んでいます。

これは、第2次農業構造改善事業（事業主体＝市農協）として、総工費約1億2,000万円をかけて行われたもので、2ヘクタールに34棟の鉄骨ビニールハウスが建設されており、5月には京阪神方面に初出荷される予定で、関係者の注目を集めています。

柳本部会長さんは、青空市長室で視察した竹内市長に「私たちは減反転作を生かしたモデル農業経営として、これからの農業の試金石になります。有利販売市場の体制づくりに力を貸してほしい」と語っていました。

は必要書類をそろえて保育園へ申し込みください。

〔提出書類〕

- 申請書
- 住民票謄本（昭和54年1月1日以降に発行のもの）
- 源泉徴収票（昭和53年度分）  
給与所得者で源泉徴収票がとれない方は勤務証明書
- 医師の診断書（保護者が病気か出産の場合）

※お尋ね、お問い合わせは市福祉事務所婦人児童係（☎③2111内線258・262）へお問い合わせください。

## 市の人口

（12月1日現在）

総人口	61,005人
男	28,904人
女	32,101人
前月比	+ 9人
世帯数	16,230世帯

### 7日は消防出初め式

今年の消防出初め式は1月7日、午前8時30分から市消防署前訓練場で行われます。

市民の生命や財産を守るため日夜ご苦労いただいている消防団員の皆さんに激励をお願いします。

### 第14回中島杯争奪ロードレース大会開催

市陸上競技協会は成人の日の1月15日、第14回中島杯争奪ロードレース大会を開催します。

▲期日 昭和54年1月15日(月)

▲コースと距離

- 一般の部 市民会館～築港折返し 13km（12時出発）
- ジュニアの部 市民会館～早里折返し 10km（12時出発）
- 中学の部 市民会館～脇田折返し 4km（11時出発）

▲参加資格

- 一般の部＝社会人・大学生
- ジュニアの部＝19歳未満
- 中学の部＝中学生

▲申込み先・締切り

○吉武正美氏（伊万里市黒川町塩屋134 ☎848-01）か市教育委員会体育保健課（☎③2111内線464）へ1月10日（水）までに申し込んでください。

## 保育園入園

受け付けは1月10日から

昭和54年度の保育園入園希望者を1月10日から20日まで受け付けます。

申請書用紙は、1月5日から保育園または市役所福祉事務所に用意しています。

入園の資格は、保護者が仕事や病気などのため保育できないと認められる家庭の児童です。

新しく入園を希望される方、また、現在保育園に通っている方で、継続保育を希望される方



## 税金がもどります

還付のための申告は1月から

給料から直接所得税が差し引かれているサラリーマンの方で確定申告をすると税金が還付される場合があります。

53年中に、次のような項目に該当される方は早目に申告をしましょう。

- 退職して、以後無収入の方
- 多額の医療費を支払った方
- 住宅を新築したり、新築住宅

を購入した方

- 災害や盗難にあった方
- 原稿料や配当収入のある方

その他、外交員の方で確定申告をすると税金がもどる場合があります。還付を受けるための確定申告は1月から受け付けます。詳しくは伊万里税務署(☎③3147)へお問い合わせください。

## 中小企業勤務者に

### 低利住宅資金融資

県と労働金庫は中小零細企業に働く方を対象に住宅建築資金を融資します。これは勤労者の持家取得を促進するのが目的で居宅の新築、または、購入の場合の資金に限られます。

〔貸付条件〕

- ▲貸付限度額 200万円以内
- ▲貸付利率 年利5.9%
- ▲償還期間 15年以内
- ▲償還方法 元利均等月賦償還

〔申し込み・受付〕

佐賀県労働金庫本・支店、出張所で取り扱っています。お尋ね・お問い合わせは労金伊万里支店(☎②6111)へ。

無料

### 特設人権相談所

開設

人権や相続、家庭の問題などについて人権擁護委員が相談に応じる無料特設人権相談所を次のとおり開設します。

- ▲日時 1月26日(金) 10時～15時
- ▲場所 二里公民館
- ▲担当者 人権擁護委員 前田新一氏 法務局伊万里支局員

## 養護学校4月に開校

お尋ねは小中学校長へ

昭和54年4月1日から県立伊万里養護学校が開校します。小学部12学級96人、中学部6学級48人の定員です。入寮が原則ですが、許可されれば通学も可能です。社会生活や職業生活へ適応できるように教育するのが目的ですが、入学には伊万里市教育委員会の認定が必要です。

学費などの概要は、小中学校の校長先生にお尋ねください。

## 南波多町がダイヤル式に

1月17日午後2時から



南波多町の電話が、1月17日午後2時からダイヤル式にかわります。

地域集団電話(農集電話)もすべて一般電話に統一されます。市外局番は09552にかわり市内局番は4局となります。新電話帳で番号を確かめてからかけましょう。

## 住まいの工夫

住宅の壁、床、天井に断熱材を入れると、暖房効果が良くなり、それだけ燃料の節約になります。家屋の新築や、改築、増築をされる時に計画されてみてはいかがでしょうか。

既設の住宅の壁や床に断熱材を入れるのはむずかしいことですが、天井は比較的簡単な工事を入れることができます。これだけでも、逃げる熱の20%程度は防ぐことができます。

## 新有権者の感想文募集

原稿締切

1月31日

自治省と明るい選挙推進協会は成人を迎えた方、または迎える方の新成人としての感想や、選挙を経験し、地方自治や国政に自分が参加して感じたことなどの感想文を募集しています。

年12月31日までに生まれた方

▲字数 2,000字(400字詰原稿用紙5枚)以内

▲原稿締切 昭和54年1月31日 当日消印有効

▲提出先 佐賀県選挙管理委員会(佐賀市城内1丁目1番59号)へ直接提出(郵送)する

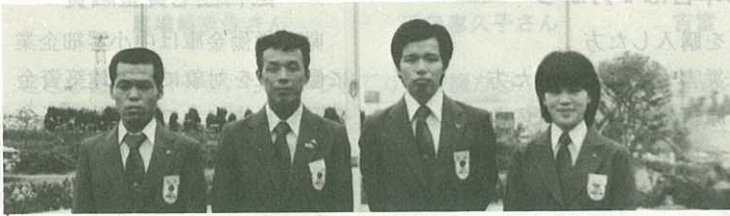
▲応募資格

昭和33年1月1日から昭和34



## 日中友好「九州青年の船」

## 私たちの中国参観活動



加茂善幸君 田中勝幸君 牧瀬徳之君 江向康子さん

## 〔出発・船内生活〕

昭和53年9月6日、私たち佐賀県団員は空路沖縄へ飛び、その日のうちに姫百合の塔、摩文仁の丘を訪ねました。

翌7日、30度を超す中で出航式が行われ、先輩方の暖かい見送りの中、一路中国へ出発です。船中での生活は起床から就寝まで厳しいスケジュールが組んであり、船内研修では中国語の他、中国の歴史、概要の講義を受けたり、レクリエーションやクラブ活動を通して団員の結束を強めました。

これから参観地の北京、天津、上海について述べることにしましょう。

## 〔北 京〕

北京での2日間は史跡巡りが主で、天安門・英雄の墓・万里の長城・明の十三陵を参観しました。これらに共通するのは、豪華で華麗な建築美と高度の技術が駆使されていることです。



▲中国の玄関口北京駅

中でも故宮は、敷地面積72ha・建築面積15haという想像を絶する広大さで、清・明王朝の権力を目のあたりに見た思いでした。また、世界的に有名な、国の象徴とも言うべき万里の長城はまさに雄大で、尾根から尾根へ蜿蜒と連なる城壁は日本列島の約2倍の長さに相当し、機械力もない時代にできたものとはとても信じられませんでした。

## 〔天 津〕

次は天津ですが、ここは「唐山地震」で大打撃を受けてから5年ぶりの外国人が私たちだったそうです。華北地方の海の玄関口、天津新港は年々拡張され今後の日中貿易に果す役割は大きくなってきています。天津の朝は早く、工場へ通勤する労働者の自転車が縦横に行きかい、三交替制の紡績や機械工場が朝6時から稼働しています。天津での最初の参観は人民解放軍第169師団（陸軍2万人）で、兵士が農耕や作物の加工、さらには薬品や兵器までも作るという自給自足体制がとられていました。又、大型火器での実弾演習を見学した時、ものすごい爆発音や爆風に戦争の恐ろしさを身にしみて感じました。次の日は班別に工場や学校を参観した後

午後から革命委員会主催の日中平和友交条約締結記念演芸会が催され、意を尽した歓待に感謝の気持ちでいっぱいでした。

## 〔上 海〕

次の参観地上海でまず驚いたのは、揚子江の黄褐色の水の色で日本の青々とした海からは想像もできません。そして、そこには岸壁に係船できない船が海面を埋めるように泊っています。空を真黒に塗める煙突の煙や、北京・天津とは全く異なる建物を見たとき、さすが過去に貿易港として栄えた都市だと思いました。人民服を脱ぎ色物を着た人や、若いカップルも目につきます。学校では英語、物理、化学などの高等教育をほどこす一方、少年宮・青年宮など子供達の為の施設も作られています。日本と異なるところは、酒場のない事、服装の違い、夜の町が暗いということくらいかもしれません。しかし、人々はすばらしく明るく、人なつっこく優しい——それが上海でした。



▲万里の長城の長さは約6,000km

以上、三都市を回って感じた事は、我々は外から日本を眺めることにより日本のすばらしさを発見する事ができたという事です。もちろん、改めなければならぬ点も持ち帰りました。我々はそのことを今後の活動に大いに生かそうと思っています。



# 准看護学生募集

受付 1月21日まで

伊万里・有田地区医師会付属  
准看護学院は昭和54年度の准看護  
学生を募集しています。

- ▲ 募集人員 35名
- ▲ 修業年限 2年
- ▲ 受験資格 中学校卒業以上の  
学歴を有する方
- ▲ 提出書類
  - 入学願書 (学院所定用紙・写  
真貼付)
  - 健康診断書 (学院所定用紙)
  - 最終学校卒業証明書または卒  
業見込証明書

- 内申書 (または調査書)
- 受験料 3,000円
- ▲ 受付期間12月15日～1月21日
- ※ 入学願書・健康診断書用紙は  
学院に用意してあります。
- ▲ 試験日時
  - 1月25日 9時から
- ▲ 場 所 伊万里市立花台2丁  
目 准看護学院
- ▲ 試験科目 国語 理科 数学
- ▲ 合格発表 1月29日
- ※ 詳しくは准看護学院 (☎③-  
4635) へお尋ねください。

次の方からご寄付をいた  
だきました。厚くお礼申し  
上げます。(敬称略)

**社会福祉事業費へ**

- ◆ 香典返しを寄付
  - 山口イツ (立花町東円  
亡夫益雄)
  - 中村 京 (木須町木須東  
亡母マツ)
  - 西田茂人 (東山代町滝川  
亡父植次)
- 松尾植治 (大坪町六仙寺  
亡長男繁幸)
- 岩野英二 (黒川町長尾  
亡母レイ)
- 浦川義信 (東山代町長浜  
亡父卯藤次)
- 坂平興基 (大川町立川  
亡母淳)
- 中村俊美 (木須町木須東  
亡父虎一)
- 尾田真留志 (東山代町長  
柄 亡母ツヤ)

- 浜 亡母キヲ)
- 松本武一郎 (黒川町浦瀧  
亡母ムメ)
- 前田 進 (黒川町小黒川  
亡母ヒチ)
- 栗原定晴 (波多津町浦  
亡父仙治)
- 岡田義弘 (山代町楠久  
亡父義雄 亡母喜久代)
- 瀬戸口常尾 (二里町八谷  
柄 亡母ツヤ)
- 池田フジエ (大坪町白野  
亡夫作郎)
- 松尾英紀 (松浦町東分  
亡父末吉)
- 田中正則 (波多津町煤屋  
亡妻イソ)
- 津田幸夫 (波多津町浦  
亡父久治郎)
- 小原政美 (南波多町府招  
亡妻イネ)
- 中野一郎 (山代町鳴石  
亡母ヒチ)
- 松尾勝義 (松浦町東分  
亡父清次)
- 朝長正俊 (伊万里町下土  
井町 亡母レツ)
- 前田泰造 (大川町長野  
亡母チエ)
- 松尾利明 (伊万里町下土  
井町 亡母初枝)
- 川原義人 (東山代町滝川  
内 亡祖母コマ)
- 田中一義 (波多津町煤屋  
亡母スエノ)
- 福田力雄 (山代町楠久津  
亡妻シモ)
- 林 勝美 (山代町立岩  
亡父兵左エ門)
- ◆ 篤志寄付
  - 式百円 溝上義隆 (松浦  
町下分)
  - 四千元 牧野敏昭 (東京  
都 伊万里警察署経由)
  - 五百円 百武彰規 (松浦  
町村分 期限満了拾得金を)



ありがとう

ございました

- 壱万参千貳百八拾壱円  
山代中学校文化部 (代表黒  
川佳美 文化祭のチャリテ  
イバザー益金を)
- 大川老人憩の家へ  
前田泰造 (大川町長野  
亡母チエの香典返しを)
- (累計四六二万七、五一八円)
- 教育振興奨励基金へ
- ◆ 香典返しを寄付
  - 松尾植次 (大坪町六仙寺  
亡長男繁幸)
  - 野中ヤス (脇田町脇田  
亡夫雅英)
  - 副島康徳 (大川内町岩谷  
亡祖父治作 大川内小指定)
  - 犬塚 勉 (長崎市 亡父  
弘 牧島小指定)
  - ◆ 篤志寄付
    - 拾万円 前川日司・静子  
(広島県福山市 図書購入  
資金として大川内小へ指定)
    - 体育振興奨励基金へ
      - 壱万円 中島紘一 (新天  
町六五四)
      - 壱万八千円 井手 薫  
(栄町 体力づくり運動推  
進事例集寄稿謝金を)
      - 五万円 船田和英 (プロ  
野球ヤクルトスワローズ選  
手 激励のお礼に)
  - 市民病院整備資金へ
    - 野中ヤス (脇田町脇田  
亡夫雅英の香典返しを)
  - 南波多公民館
    - ◆ 施設整備資金へ
      - 香典返しを寄付
        - 古賀俊見 (南波多町原屋  
敷 亡母サヲ)
  - 山代町コミュニティ  
センター建設資金へ
    - 式万円 山代町婦人会  
(文化祭バザーの益金を)
    - 大坪公民館整備資金へ
    - 石丸ヒサ (立花町西円  
亡夫吉雄の香典返しを)

(昭53・12・14現在)



# こどものページ

## “車が通る道路は危険がいっぱい”

- 小さな子どもが道路で遊んでいたら注意してあげましょう。
- 止まっている車の前や後で遊ぶと車が急に動き出し危険です。
- 道路のそばでボール遊びや、自転車乗りをするのはやめましょう。



私が生徒会本部役員になってから、一か月余りがたちました伊万里中学校の生徒数はおよそ千五百人ですが、この生徒の自主的な活動によって、より楽しく、豊かな学校生活を築くよう努力するのが、生徒会の目的です。本部役員は、そのリーダーとして、計画の立案や会の運営にあたるわけですが、私は、生徒会の一員ではありませんがしかし、千五百人分の一という意識しかなく、正直のところただ全体の流れの中についてさえ行けばよい。それぐらいの気持ちしかありませんでした。ところが思いがけなく、生徒会の世話をする立場に立ったので

す。はじめ、これは大変なことになったぞ、と思いました。が、それでも、自分一人が役員ではないし、今までの役員も、無事やってきたのだから、という安易さがありました。ところが、実際に、その立場に立たされてみると役員の仕事は、いかに大変なものであるかがわかりました。たとえば、毎日行方不明な一つにしても、やってみるとなかなかうまくいきません。綱がもつれたり、あるいは旗が綱から離れて開けなったり、はた目には、何でもないようなことでも、自分がやってみると簡単にはいかないということがわかりました。

せることができたのです。先生方から「今までにないりっぱな生徒総会だったよ」とはめられた時は、さすがにうれしく胸が熱くなりました。すべては、みんなの協力のたまものだったのです。成功してみると、苦勞は喜びに変わりました。苦勞したからこそ、喜びも大きかったのかもしれない。

### 市子どもクラブ話し方大会最優秀

### 生徒会活動で学んだこと



伊万里中学校3年 前田 莊 子

ただ一つ残念に思ったことは総会中にまだ、人ごとのように無感心だったり、不まじめだったりする人がいたことです。全員が、生徒会の問題を自分のこととして、真剣に考え、協力しあわなければ、生徒会の発展も学校生活の向上も実現できないと思います。

最近の若者は連帯感がないと、いうことを耳にしますが、連帯感とは、仲間の一員としての自覚を持って協力しあう、チームプレーの精神だと思います。ところで、体力づくり日本一になった、わが伊万里市では、市長さんが、今度は社会づくり世界一を実現しよう呼びかけておられると聞いています。社会づくり世界一とはなんでしょ。うか。それは、明るく、住みよい平和な町を築くことだと思います。そのために必要なこと、それは連帯と協力の精神ではないでしょうか。向う三軒両隣りが仲よく助け合う。その連帯の輪を部落に広げ、町へ及ぼし、ひいては伊万里市全体が連帯と協力の心で結ばれた時、私たちの伊万里は、もっと住みよい豊かな町になるのだと思います。

私がこのひと月で学んだことそれは、この連帯と協力の大切さだったのです。私は、今後も、生徒会活動を通して、この連帯と協力の輪を、学校全体に広げるよう努力したいと思えます。生徒会活動でつちかわれてきた、連帯と協力の精神は、やがて私たち成長して社会人になったとき、住みよい郷土伊万里を支える力になると思います。そういう夢を胸にしながら、私は明日も、生徒会の一員としてがんばりたいと思うのです。